



温泉分析書別表

1. 源泉名 : 榑原温泉 (七葉の湯 2号)

2. 源泉所在地 : 三重県津市榑原町花掛1317の2

3. 温泉分析申請者 : 榑原泉源開発株式会社 取締役社長 脇田五六

4. 泉 質 : アルカリ性単純温泉

5. 療養泉分類の泉質に基づく禁忌症、適応症等は次のとおりである。

浴用の禁忌症 : 急性疾患 (特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中 (とくに初期と末期)

浴用の適応症 : 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進

飲用の禁忌症 : 該当する禁忌症はなし

飲用の適応症 : 該当する適応症はなし

浴用、飲用の一般的な注意事項

(1) 浴用上の注意事項

- ア. 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を1日当たり1回程度とすること。その後は1日当たり2回ないし3回までとすること。
- イ. 温泉療養のための必要期間は、おおむね2ないし3週間を適当とすること。
- ウ. 温泉療養開始後おおむね3日ないし1週間前後に湯あたり (湯さわり又は浴場反応) が現れることがある。「湯あたり」の間は、入浴回数を減じ又は入浴を中止し、湯あたり症状の回復を待つこと。
- エ. 以上のほか、入浴には次の諸点について注意すること。

- (ア) 入浴時間は、入浴温度により異なるが、初めは3分ないし10分程度とし、慣れるにしたがって延長してもよい。
- (イ) 入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守る。
- (ウ) 入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さない (湯ただれを起こしやすすい人は逆に浴後真水で身体を洗うか、温泉成分を拭き取るのがよい)。
- (エ) 入浴後は湯冷めに注意して一定時間の安静を守る。
- (オ) 次の疾患については、原則として高温浴 (42℃以上) を禁忌とする。
 - イ. 高度の動脈硬化症 ロ. 高血圧症 ハ. 心臓病

- (カ) 熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十分注意をする。
- (キ) 食事の直前・直後の入浴は避けることが望ましい。
- (ク) 飲酒しての入浴は特に注意する。

(2) 飲用上の注意事項

- ア. 飲泉療養に際しては、温泉について専門的知識を有する医師の指導を受けることが望ましいこと。
- イ. 温泉飲用の1回の量は一般に100mlないし200ml程度とし、フッ化物イオンを豊富に含むため、その1日の量はおおむね550mlまでとすること。なお、15歳以下の者については、知見が必ずしも十分でないため、原則的には飲用を避けること。ただし、例外的に飲用する場合には、医師の指導を受けること。
- ウ. 強塩泉、酸性泉、含アルミニウム泉及び含鉄泉はその泉質と濃度によって減量し、又は希釈して飲用すること。
- エ. 以上のほか、飲用については次の諸点について注意すること。
 - (ア) 一般には食前30分ないし1時間がよい。
 - (イ) 含鉄泉、放射能泉及びヒ素又はヨウ素を含有する温泉は食後飲用する。含鉄泉飲用の直後には茶、コーヒーなどを飲まない。
 - (ウ) 夕食後から就寝前の飲用はなるべく避けることが望ましい。

(注) この別表は、温泉法第18条第1項の規定による掲示に必要な参考資料となるものである。

平成22年10月5日

第18-20100806-018号一別表

温泉分析登録番号 : 三重県知事登録第2号

三重県津市河芸町上野3258番地

財団法人 三重県環境保全事業団 理事長 油家 正



温泉分析書

1. 申請者

住所：三重県津市神原町1353番地
氏名：榊原泉源開発株式会社 取締役社長 脇田五六

2. 源泉名及びゆう出地

源泉名：榊原温泉（七栗の湯2号）
ゆう出地：三重県津市神原町花掛1317の2

3. ゆう出地における調査及び試験成績

- (イ) 試験者：(所属) (財) 三重県環境保全事業団 調査部環境分析課
(氏名) 橋爪 清
- (ロ) 調査及び試験年月日：平成22年8月5日
- (ハ) 泉温：26.5℃ (調査時における気温29.4℃)
- (ニ) ゆう出量：60 L/min. (動力揚湯 水中ポンプ式)
- (ホ) 知覚的試験：ほとんど無色澄明で、味は無く僅かな硫化水素臭を有する。
- (ヘ) pH値：9.6
- (ト) ラドン(Rn)含有量： 5.5×10^{-10} Ci/kg (1.50 M・E/kg)

4. 試験室における試験成績

- (イ) 試験者：(所属) (財) 三重県環境保全事業団 調査部環境分析課
(氏名) 吉川 浩司
- (ロ) 分析終了年月日：平成22年10月1日
- (ハ) 知覚的試験：ほとんど無色澄明で、無味無臭である。(採水後72時間)
- (ニ) 密度(20℃)：1.0001
- (ホ) pH値：9.5
- (ヘ) 蒸発残留物：0.30g/kg (130℃)

5. 試料1kg中の成分、分量および組成

成分	ミリグラム(mg)	ミリバール (mval)	ミリバール%(mval%)
ナトリウムイオン (Na ⁺)	96.2	4.18	98.58
カリウムイオン (K ⁺)	0.7	0.02	0.47
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	0.9	0.04	0.94
陽イオン 計	97.8	4.24	100.0

(ロ) 陰イオン

成分	ミリグラム(mg)	ミリバール (mval)	ミリバール%(mval%)
フッ化物イオン (F ⁻)	2.9	0.15	3.65
塩化物イオン (Cl ⁻)	43.5	1.23	29.93
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	25.6	0.53	12.90
第二リン酸イオン (HPO ₄ ²⁻)	0.2	0.00	0.00
炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	79.9	1.31	31.87
炭酸イオン (CO ₃ ²⁻)	24.0	0.80	19.46
ホウ酸イオン (BO ₃ ⁻)	3.7	0.09	2.19
陰イオン 計	179.8	4.11	100.0

(ハ) 遊離成分

成分	ミリグラム(mg)	ミリモル (mmol)
メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	42.2	0.54
非解離成分 計	42.2	0.54

溶存物質(ガス性のものを除く)：0.32g/kg

成分総計：0.32g/kg

(ニ) その他微量成分(mg/kg 定量下限値：0.001mg/kg)

成分	検出濃度	成分	検出濃度
リチウム	0.037	ストロンチウム	0.002
マグネシウム	0.017	アルミニウム	0.037
鉄	0.026	銅	検出せず
総ヒ素	検出せず	鉛	検出せず
総水銀	検出せず	カドミウム	検出せず

6. 泉質：アルカリ性単純温泉
(低張性アルカリ性低温泉)

7. 禁忌症、適応症は別表による

平成22年10月5日

温泉分析書発行番号：第18-20100806-018号

温泉分析登録番号：三重県知事登録第2号

三重県津市河芸町上野3258番地

財団法人 三重県環境保全事業団 理事長 油家 正